

ここが聞きたい!! 7名が登壇

地域経済の活性化のために

尾 元 武 議員

問 住宅リフォーム事業は多くの町民に広く活用されている。その利用状況は。また、地域経済の活性化のために対象となる工事内容をより広範囲にしては。来年度までの予定だがその延長を求める。

答 8月末で154件、助成金申請額942万8千円。この事業は、緊急的な経済効果を見込んだものであり他の市町と比べ対象工事も幅広く対応している。今後、3年間の実績、経済状況や町の財政状況を踏まえ、再度新しい制度として検討したい。

住民とタイアップした環境美化を

問 町内各地に点在する道路沿いの花壇は自

治会や老人クラブなど様々な団体により管理されている。その管理に当たり散水設備と水道料金の負担がひとつの課題。環境美化及び住民コミュニティも増進の観点から助成、免除の方策は取れないか。地区で対応が違うのでは。

答 この度の質問に基づき調査したところ設置の経緯もあり対応がまちまちであることが判明。国道及び県道沿いの花壇について、公平性を保てるように方策を協議したい。



庁舎前沿道

安心安全な町・定住促進

広 田 清 晴 議員

問 今回の一般質問は「町民アンケート」で寄せられた「声」を基に質問する。

まず、広報活動を含め避難場所を町民に明確にすること。又避難方法を町民に徹底するように求める。

答 避難所及び避難方法の徹底は大変重要であると認識している。町民の方々が一番心配されている「地震・津波」の時の対策は、先ず高台に避難すること。その際、隣近所で声を掛け合い災害時の要援護者（高齢者・障害者）の方々にもお互いが協力して頂きたい。その後、津波で被害を受けなかった施設へ移動して頂く手順となる。

避難路については道路の崩壊、家屋の倒壊が予測できないので町は指定することは困難。

常日頃から数本準備していきたい。

問 町有地（普通財産）の活用で定住促進、公園整備を求める。

答 町有地を含め今ある資源を最大限利用したい。又、定住促進協議会でも研究したい。公園については具体的場所を聞き対応したい。



9月2日 日良居地区の避難訓練風景